

# 第73回岩手県民体育大会バレーボール競技についての連絡事項

## 1 各会場の競技開始（開館時刻）は以下のとおり。

会 場	コート	7月3日（土）	7月4日（日）
千厩体育館	A・B	9:30（8:30）	10:00（9:00）
花泉体育館	C・D	9:30（8:30）	10:00（9:00）
東口体育館	E・F	9:30（8:30）	10:00（9:00）

## 2 受付・開始式について

- （1） 受付は7月3日（土）（※2日目から試合があるチームは7月4日（日））、各試合会場において自チーム初戦の試合設定時刻30分前までに完了すること。
- （2） 受付の際、健康チェックシートに、必要事項を記入して提出すること。提出しない場合、館内へ入場できない。健康チェックシートは、当協会ホームページ上から該当の用紙をダウンロードし使用すること。
- （3） 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、開始式は行わない。
- （4） 前回（令和元年度）優勝チームは優勝杯を忘れずに持参すること。

【前回優勝チーム】			
成年	男子	6人制	紫波町
		9人制A	花巻市
		9人制B	北上市
	女子	6人制	一関市
		9人制A	陸前高田市
		9人制B	北上市

## 3 エントリーについて

- （1） エントリー変更届の提出は、変更の有無に関わらず、自チーム初戦の試合設定時刻の30分前までに各会場で提出すること。なお、事前に当協会ホームページ上から所定の用紙をダウンロードし、当日までに記入・持参し提出すること。
- （2） エントリー変更がある場合、その内容を変更届に記入し、変更内容を反映させた構成メンバー表を作成のこと。
- （3） 各チームは試合ごとに、試合設定時刻の30分前までに構成メンバー表を各会場の本部席へ提出すること。

## 4 プロトコール、給水タイムについて

- （1） プロトコールは試合設定時刻の11分前に記録席前で行う。ただし、各試合終了後にはコートチェック、ベンチ・用具消毒および会場内換気のため20分間を確保することとし、これにより設定時刻通りの開始とならない場合は、前の試合終了後20分後のプロトコールとする。
- （2） 今大会は、給水の為のタイムアウトは適用しない。

- 5 競技中にフロアが濡れた場合は、コート内の選手が拭くが、チームより記録席脇に1名、ベンチ延長上に1名以内のワイパーを置くことができる。ただし、エントリー外からワイパーを置く場合は、ユニフォーム以外の服装を着用し、マネージャー及びコーチ的な行為は一切できない。ワイパーの位置については変更される場合があるので、審判の指示に従うこと。

6 前の試合が終了し、コートが空いた場合は次のとおりとする。

- (1) コートチェック、ベンチ・用具の消毒が終了するまでは、コートの使用は認めない。
- (2) 一方のコートが空いた時は、ネットを使わずにパスのみの練習を認める。
- (3) 会場内の全コートが空いた時は、監督間の話し合いにより、審判の指示があるまで自由に練習してよい。

7 コートアシスタントの協力について（ラインジャッジ・記録・点示）

- (1) 第1日・第2日目とも第1試合については第2試合のチームからそれぞれ4名ずつ、第2試合以降は前の試合の敗者チームから8名、お願いします。
- (2) 補助員は、可能な限りチーム毎に服装を揃えることを原則とし、特にも素足・短パン・タオルの首への巻き付け等で業務にあたることを禁止します。

8 随行審判員は、自チームの試合がある各会場の本部席前に、第1試合開始予定時刻の30分前に集合し、審判委員長（審判副委員長）から指示を受けてください（2日目から試合があるチームの随行審判員は4日（日）の第1試合開始予定時刻の30分前）。随行審判員がその任務を遂行できない場合、所属チームが棄権扱いとなりますので必ず審判ミーティングに参加すること。審判を行う際は規定の審判着を着用してください。（別紙、第73回県民体育大会審判委員長注意事項参照のこと）

9 ユニフォームについて

- (1) ユニフォームには、申込書に記載された市町村名あるいはチーム名、チーム略称（ニックネーム）、または所属の市町村章、チームのシンボルマークのいずれかをつけること。
- (2) ユニフォームはルールに規定されているものを着用すること（6人制はジャージ、パンツ、ソックスの色とデザインが統一されたもの（リベロを除く）・9人制はジャージ、パンツの色とデザインが統一されたもの）。
- (3) リベロプレーヤーは、他の競技者と主要な部分の色が異なるユニフォームを着用すること。
- (4) ベンチスタッフは統一した服装で、襟付きのものを着用すること。Tシャツ等の襟の無いものや、短パン、ハーフパンツ等は認めない。
- (5) 9人制女子のキャプテンマークについては、ママさん連盟の規則でも構わない。

10 本大会に出場する市町村以外の県民体予選会に出場した選手は、本大会の該当チームからは出場できない。また、出場市町村に居住または勤務の実態がない選手が出場した場合、並びに登録していない選手が出場した当該チームは没収となる。

11 大学生が参加する場合、居住地以外の参加資格は次の通りとする。

- (1) 大学の所在地が出場する市町村にある場合。
- (2) 居住地、大学所在地のいずれも参加する市町村にない場合は、ふるさと選手として出場することができる。ふるさと選手として出場する場合は、出場しようとする市町村の出身でありかつ所属する市町村の中学校を卒業した者に限り出場を認める。なお、県外在住の場合は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、開催日の2週間前には県内に滞在していること。

12 会場の使用について

- (1) 会場の使用については、係員の指示に従うこと。
- (2) 会場の施設、設備を汚損、破損した場合は、直ちに各会場の本部に申し出ること。
- (3) 会場は土足厳禁とし、指定以外の場所への立ち入りを禁止する。
- (4) 喫煙については、施設管理上、すべての会場で敷地内禁煙となっており、敷地内での喫煙は厳禁とする。

- (5) 貴重品の管理は各チームで責任を持って行うこと。
- (6) 本大会は原則として会場には暗幕を使用しない。ただし、直射光、西日等の関係で特にプレーに支障があるときには考慮する。
- (7) ゴミ等は、各チームで持ち帰ること。
- (8) 各会場の駐車場は十分な広さがないため、各チーム乗り合わせての来場をお願いします。特に、東口体育館は駐車台数が制限され臨時駐車場を含め60台程度しか確保できません。各チームのご協力をお願いします。

### 13 感染症防止対策について

- (1) 今大会は無観客開催とし、会場への立ち入りは大会役員、チーム関係者（ベンチスタッフ、エントリー選手）のみとする。
- (2) 入場時、受付に『健康観察チェックシート』を必ず提出すること。提出しない場合、館内へ入場できない。
- (3) 館内は原則として常時マスク着用とする。また、手洗い、手指消毒などの基本的な感染症対策をこまめに行うこと。
- (4) 試合中も、コートでプレーしている選手以外は常時マスクを着用し、待機時やベンチでは極力座席を空けること。なお、アップゾーンを使用できるのは、試合に出場している選手のみとし、その他の控え選手はベンチに着席すること。また、ベンチ・アップゾーンとも声を出しての応援は出来ない。
- (5) 審判員は飛沫防止対策としてホイッスルカバーを装着すること。ホイッスルカバーの使用については以下のとおりとする。
  - ・マスクの口元にホイッスルを啜る分の切れ込みを作り、その切れ込み個所へホイッスルカバーをしたホイッスルを差し込み啜る。
  - ・切れ込みを作ったマスクは試合中のみ使用可能とし、試合終了後は普通のマスクを装着すること。
- (6) メンバーチェンジの際のナンバーパドルは使用しない。
- (7) 試合前後の選手同士及びチームキャプテンからの審判員への握手は行わない。
- (8) ボール等の競技用具の消毒は試合終了ごとに競技委員が行う。ベンチについては、チームに消毒作業の協力をお願いするので、試合終了後、消毒作業を行ってからコートを明け渡すこと。
- (9) チームの飲み物の空き容器等は、館内には置かずチームの責任として必ず持ち帰ること。また、アイシング等で使用した氷をトイレや洗面台に投棄しないこと。
- (10) チーム責任者は、参加する選手・スタッフの健康状態(検温・体調)を把握し、体調管理を徹底させること。
- (11) 大会前日(会場入り前)までに陽性者や濃厚接触者等が確認された場合、今大会への参加は認めない。
- (12) 大会当日、体調不良や発熱が疑われる場合は、該当者と他選手・スタッフを接触させないよう隔離し、該当者を速やかに医療機関に受診させる。しかし、該当者が PCR 検査を受診することになった場合は、そのチームは参加を取りやめ、自宅待機をし、保健所の指示を待つこと。大会当日に濃厚接触者等が確認された場合も同様の扱いとする。

### 14 大会に関する問い合わせ先

責任者 田中 基 (岩手県バレーボール協会理事長)

〒020-0133 盛岡市みたけ4-11-55 2号

岩手県バレーボール協会事務局

電話：019-645-6647 FAX：019-613-3705

携帯：090-2606-2460

## 第73回岩手県民体育大会 審判委員長注意事項

審判委員長

本大会は、2021年度公益財団法人日本バレーボール協会6・9人制競技規則に従って行います。

注意事項としまして、次の3点をお願いいたします。

- 1 大会要項のとおり随行審判員制によって行いますから、各種別に主審・副審・記録ができる審判員（審判服着用）を試合のある日に1名帯同するようにして下さい。  
もし、重複してエントリーしている場合は、受付の際に必ず変更手続をお願いします。  
また、帯同する審判員は岩手県協会公認審判員以上の資格を有する方で、県公認2級審判員の場合は、登録料を納入された方のみが随行審判員となりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。  
なお、J.V.AおよびI.V.A公認名誉審判員は随行審判員として認めることとしています。
- 2 岩手県以外のJ.V.A公認審判員は随行審判員として認めますが、各都道府県協会が発行する公認証等を提示することによって随行審判員として認めます。  
但し、各都道府県協会の公認審判員は認めません。
- 3 随行審判員の審判割当ては、当該チームの試合を除いて試合順とは関係なく3試合目及び4試合目のチーム随行審判員が、第1試合の割当になるなど順不同で全員に割当があります。  
大会1日目は随行審判員のみ、第1試合開始予定時刻の30分前に随行チームの試合会場に集合して、各会場の審判副委員長の指示に従って行動するようにお願いいたします。  
大会2日目の随行審判員は、各会場の第1試合開始予定時刻の30分前に本部席前に全員集合願います。  
特にも、審判割当になっているのに、随行審判員が会場にいないといった事のないようお願いします。もし会場にいない場合には、ゲーム進行が遅れるばかりか、所属のチームが棄権扱いとなりますので注意願います。

以上、お願いばかりではありますが、皆様の協力なくして大会運営が出来ませんので、よろしくをお願いいたします。

## 県民体育大会のエントリー変更について

エントリー変更の手続きについては、下記によること。

- ① エントリー変更の提出は、各会場の競技担当に提出すること。なお、競技担当の審査を受けて問題がなければ受理となる。
- ② エントリー変更の追加該当者については、添付資料（該当者の：登記の写し、**MRS** の写し及び、チーム登録の写し等）を添付のうえ提出すること。
- ③ 添付資料を提出しないチームについては、エントリー変更は認めない。
- ④ 添付資料は、令和3年度有効なものでなければならない。

### 【添付資料の補足】

・**JVA** の **MRS** については、住所及び年齢の確認が出来ないため、当日住所等が確認できる資料を確認する場合がありますので、確認出来るものを用意してください。

※県民体育大会参加資格は、出場する市町村に居住地を示す住所又は、勤務地を有すること。成年 **B** に参加する選手は、男子は昭和 **56** 年 4 月 1 日以前に生まれた者、女子は昭和 **61** 年 4 月 1 日以前に生まれた者。

### 【参加資格者の要件】

以下の登録者

- ・県民体育大会バレーボール競技登記者
- ・**JVA**（日本バレーボール協会）の登録者
- ・岩手県ママさんバレーボール連盟の登録者

以上に登録されていなければ、参加は認めない。